運営委員各位

第6回JPNIC運営委員会資料

charge-wg
1994.3.18

◆1995年以降の会費案については以下の手順で検討を行なうことを提案いたします.

1) 現在charge-wgで検討をおこなっている 1995年以降の会費案原案と経過説明資料について早急にとりまとめ，総会までに運営委員の承認をいただく.

2) JPNIC会費案検討ワーキンググループ(仮称)の案内(後述)を各会員に配布する.

3) 4/5の総会のあとの会議はの最初のワーキンググループの全体ミーティングということで，charge-wgからの今までの経緯とJPNICの現状についての説明と，今後の進め方に関する調整を行なう.

4) 適宜，メイル交換，会議を開催するなどして，議論を進め，会費案を作成する．必要であれば，サブワーキンググループを設立する.

5) 10月ごろに電子メイルによる臨時総会を開催し，会費案を決議する.

◆主な検討項目

- ☐ 会員への案内は運営委員会名にしたい
- ☐ 現運営委員会の提案が来年の活動をどこまで規定できるのか 理事会，総会との関係と，この提案が本当に効力を発揮するタイミング．そのための手順.
- ☐ 臨時総会での投票方法
- ☐ ワーキンググループメンバーの資格

◇

vvvvvvvvvvvvvvvvvv 通知文章 案 vvvvvvvvvvvvvvvvvv
vvvvvvvvvvvvvvvvvv 通知文章 案 vvvvvvvvvvvvvvvvvv
vvvvvvvvvvvvvvvvvv 通知文章 案 vvvvvvvvvvvvvvvvvv

1994年3月??日

JPNIC会員各位

JPNIC運営委員会

「1994年度以後のJPNIC会費案検討ワーキンググループ開催のご案内」

平素よりJPNIC活動に対するご支援，ご協力ありがとうございます.

さて，JPNIC運営委員会では来年度の会費ルールについて，会員の皆様のご意見をお聞きしながら検討してまいりましたが，すでに，jp.inet.infoニューズ等でご案内致しました通り，1994年度の会費ルールにつきましては，1993年度と同じルールとし，これをベースに予算案を作成しております.

一方で，国内のインタネットの状況の変化，JPNICのあるべき姿を模索するなか，現在の会費ルールを変更すべきであるという意見も寄せられています．従来，会費ルールに関する検討はJPNIC運営委員会および会費検討ワーキンググループ(CHARGE-WG)を中心に行なわれておりましたが，1995年度以降の会費ルールについては，会員各位の更に広い意見をもとに検討を進めて行きたいと考えております.

そこで，

・95年度以後の会費案は，運営委員会、CHARGE-WG主体でなく、JPNIC会員から広く意見を求めるために，JPNIC会員による検討グループ設け，検討を進める.

・9月までに骨子を決め，10月に臨時総会を開き決定する.

という手順で検討を進めていくつもりでおります．1994年4月5日の総会および理事会で本件をご承認いただけた場合，第1回のワーキンググループ会議を開催いたします.

◇

日時：

1994年4月5日 XX時XX分よりYY時YY分まで

場所：

東京大学大型計算機センタ 大会議室

内容

1) 今までの検討経過とJPNICの現状の説明 (JPNIC)
2) 今後の検討の手順案のご説明 (JPNIC)
3) 審議 (全員)
4) 次回の予定

参加資格：

JPNIC会員の(プロジェクトの運用責任者より指名のあった)構成員で会費について御意見があるかた、案作成にご協力頂けるかた。及び，JPNIC委員，JPNIC運営委員.

参加方法：

氏名，電子メイルアドレス，所属ネットワークプロジェクト名，JPNICハンドルを付記のうえ，電子メイルでcharge-wg@nic.ad.jpまでお申し込みください.

以上

^^^^^^^^^^^^^^^^^^ 通知文章 案 ^^^^^^^^^^^^^^^^^^
^^^^^^^^^^^^^^^^^^ 通知文章 案 ^^^^^^^^^^^^^^^^^^
^^^^^^^^^^^^^^^^^^ 通知文章 案 ^^^^^^^^^^^^^^^^^^